

過酷な塩害環境下の橋梁長寿命化に関する 技術講習会

～最先端 SIP 点検診断技術と沖縄会橋梁長寿命化技術小委員会報告～

開会挨拶 13:00～13:05 (5分)

有住 康則 (琉球大学工学部長、沖縄会技術委員会委員長)

沖縄会報告 13:05～15:25 (140分) (20分/題)

『沖縄会技術委員会『橋梁長寿命化技術小委員会 活動報告書』の概要説明』

下里 哲弘 (琉球大学工学部環境建設工学科 准教授)

『事例調査』

国道: 川間 重一 (沖縄総合事務局開発建設部道路管理課 維持修繕係長)

県道: 砂川 勇二 (沖縄県土木建築部技術・建設業課 技術管理班長)

『耐力診断』

RC桁編: 金田 一男 (有明工業高等専門学校創造工学科
人間・福祉工学系 教授 (建築コース))

鋼桁編: 玉城 喜章 (沖縄しまたて協会技術環境研究所 副参事)

『塩害対策技術』

鋼橋: 矢ヶ部 彰 (日本橋梁建設協会)

コンクリート橋: 河邊 修作 (プレストレスト・コンクリート建設業協会九州支部 技術部会長)

～ 休憩 ～ 15:25～15:40 (15分)

SIP 講演 15:40～17:40 (120分) (60分/題)

●SIP 招待講演 1

『データ同化による橋梁コンクリート床版の寿命推定とマネジメント』

前川 宏一 (東京大学大学院工学系研究科 教授)

●SIP 招待講演 2

『インフラ維持管理、長寿命化のための材料技術』

土谷 浩一 ((国研)物質・材料研究機構 構造材料研究拠点 拠点長)

閉会挨拶 17:40～17:45 (5分)

菊地 春海 (内閣府沖縄総合事務局次長)

平成 29 年 2 月 7 日 (火)

13:00～17:45

入場無料
定員 200 名

CPD
対象講座

沖縄県立博物館・美術館 講堂 (沖縄県那覇市おもろまち 3 丁目 1 番 1 号)

主催: 土木学会 西部支部 沖縄会

共催: ・SIP インフラ維持管理・更新・マネジメント技術

「亜熱帯島嶼に適した橋梁維持管理技術の実装と診断ドクターの育成 (琉球大学)」

問い合わせ 一般社団法人 沖縄しまたて協会 TEL. 098-879-2091

一般社団法人 沖縄しまたて協会
技術環境研究所 玉城 宛

FAX 098-874-5301

土木学会 西部支部 沖縄会

～参加申込み書～

申込締切：平成 29 年 1 月 27 日（金）まで
所属名：
TEL：
FAX：

役職	氏名	CPD の発行
		必要・不要
		必要・不要
		必要・不要
		必要・不要
		必要・不要
		必要・不要
		必要・不要
		必要・不要
		必要・不要
		必要・不要

※参加は無料です

※事前申込をされた方には、定員（200名）を超えた場合にご連絡する事があります。

※当日、会場での参加受付も可能ですが、事前申込で満席の際は入場できない場合がございます。

※CPDについて、必要、または不要のどちらかに○を付けてください。